

蕨

広報WARABI 6

2019/令和元年
わらび・822

- 令和元年6月1日発行／発行所・蕨市役所
- 5月1日現在人口：75,552人 前月比 +298人
世帯数：39,422 人口密度：14,785人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 消防署塚越分署の建替え…… 2
- 更に信頼される市立病院へ… 4

市制施行60周年記念
キャッチフレーズ

笑顔 希望 ずっとぎゅっと蕨

～今月の表紙～ 中央小の田植え体験

5月16日、中央小学校で5年生の児童が地域のかたの指導の下、田植え体験を行いました。秋の収穫が楽しみです。





消防署塚越分署の建替え後の完成イメージ



旧消防署塚越分署

来年7月の完成に向けていよいよ工事開始 消防署塚越分署の建替え事業

耐震化整備のため、現在地での建替えに向けて、先月から解体工事を進めている消防署塚越分署。新しい分署の建設期間は来月から約1年間を予定しており、先月15日からは一時的に分署機能を市民公園管理棟内（塚越5-1）へ移転しています。今月はその概要についてお伝えします。

建替えにより更に安全で安心できるまちへ

平成30年の出動件数は市内全体の約40%を占める2094件と、塚越地区を中心に地域の救急・防災拠点として大きな役割を担う消防署塚越分署。消防署隊員が6人体制で365日常駐し、消防団・第1分団の活動拠点でもある分署には、消防車2台と救急車1台が配備されています。

昭和50年の分署建設から40年以上が経過し、耐震化整備が必要となったことから、平成29年度に「建替基本計画」を策定し、現在地での建替えに向けた基本設計・実施設計を行い、この度、建設工事の施工業者を決定しました。先月15日からは分署機能を一時的に市民公園管理棟内（塚越5-1）へ移転し、20日から解体工事を進めています。新しい分署の建設工事は来月から開始し、建設期間は来年7月までを予定しており、建設工事に関する総費用は、3億8880万円を見込んでいます。

新しい分署は地上3階建て（延べ面積586・14平方メートル）で、建替え前の地上2階建て（延べ面積288・83平方メートル）から規模を拡大。防火水槽、自家発電設備、訓練用防水壁、女性用仮眠室、多目的トイレ

塚越分署建替えの概要

【と ころ】塚越4-1-6（現地建替え）
 【敷地面積】393.91㎡ 【建築面積】233.16㎡
 【延べ面積】586.14㎡ 【建築高さ】9.95m
 【構造規模】鉄筋コンクリート造 地上3階
 【整備期間】令和元年5月～令和2年7月（予定）
 【新 設 備】防火水槽・自家発電設備・訓練用防水壁・女性用仮眠室・多目的トイレ・除染スペース・屋上視認標示



消防署塚越分署隊員

市民の声

新たな気持ちで消防活動



むらた けいいち
村田 恵一さん

蕨市消防団 第1分団長

災害に強い消防署となることで、そこを拠点とする第1分団はより消防活動に専念でき、訓練用の防水壁などの新設によって団員の士気も上がると思います。これを機に、消防団の活動に興味を持つ方が増えればうれしいですね。

より安心できる消防署を

頑丈な消防署になれば緊急時に安心できますし、女性用仮眠室の新設は働く女性への配慮としてよいと思います。仮設分署の場所が市民公園内なのは分かりやすくてよいですが、出動時は利用者の安全に配慮してほしいですね。



ながた ちか
永田 千紗さん
塚越4丁目

工事期間中も万全の救急・防災体制を維持

等を新たに設置するなど、広いスペースを生かして設備を拡充し、救急・防災拠点とし

てより充実した機能を備えることとなります。そして建物の外観について

建替え工事に伴う一時移転先である市民公園管理棟内の仮設分署は、移転前の旧塚越分署とほぼ同等の機能を整備し、新しい分署の供用開始までの期間、地域の救急・防災拠点としての役割を確実に果たしていきます。なお、消防・救急車両の駐車については、仮設分署付近にフェンスを設

置してスペースを確保しており、緊急時の迅速な出動も可能です。市では今後とも本事業をはじめ、さまざまな取り組みを通じて、防災に強く、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

問い合わせ 消防本部総務課
(☎ 441・0117)



一時移転先の市民公園管理棟



は、蕨の伝統織物である双子織をモチーフにしたデザインとなる予定です。



年間延べ15万人以上が利用する市立病院

蕨の「いま」を
伝えます!!



地域の中核病院として救急医療を担い、市内唯一の分娩機関でもある市立病院(北町2丁目)。今年3月に将来構想を策定し、将来像を示したほか、施設の耐震化について本格的な検討を進めています。今月はその概要をお伝えします。

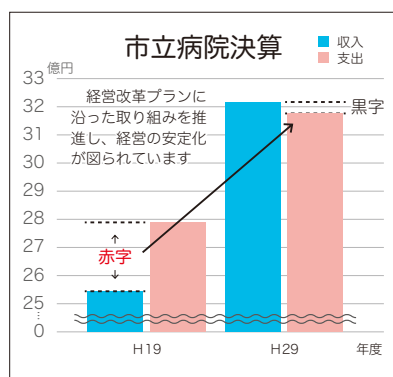
将来構想を策定し、耐震化の本格的な検討開始

更に愛され信頼される市立病院へ

将来を展望して改革推進
黒字基調で経営が安定化

7つの診療科があり、130床の入院機能を有する市立病院。開設以来、地域の中核病院として重要な役割を担うとともに、今後、超高齢社会への対応や子育て支援の充実を進めるにあたり、蕨のまちづくりの強みとなります。

市立病院の将来を展望する上で重要となるのが経営の安定化です。全国的に公立病院の赤字が問題となるなか、市立病院も平成10年代後半には同様の状態が続いていましたが、経営改革により収入は伸び、近年は黒字基調の経営が図られています(右下グラフ)。また、遅れていた市内公共施設の耐震化が前進し、市立病院に関しても本格的な検討ができる状況になってきました。



昨年度に将来構想を策定
耐震化の本格的な検討へ

一方で日本社会は超高齢社会に突入し、今後、医療需要の大きな変化が見込まれ、国の医療制度改革が進むなか、地域ごとの特性を踏まえた適切な医療提供体制の再整備等が求められています。

そうしたなか市立病院ではその役割や将来像を明確にしようと、昨年度に将来構想を策定しました。将来構想では市民の健康増進を第一とする

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは
秘書広報課(☎433・7703)へ



● 仲間になりませんか

- ▼西卓球クラブ 木曜日 午後6時半 西公民館 月500円 入会金1000円(奈良岡・☎444・0535)✓
- ▼西詩吟クラブ 第1・3・4土曜日 午前9時 西公民館 月1000円(福増・☎445・3026)✓
- ▼男の料理教室 第3日曜日 午前9時半 下蔵公民館 月1500円 入会金1000円(天野・☎090・8007・7743)✓
- ▼ブルメリア(フラダンス) 第2・4水曜日 午後2時 交流プラザさくら 月2500円 入会金1000円 初心者大歓迎(石井・☎441・2208)✓
- ▼和楽備ストレッチ・脳トレ&ラジオ体操の会 月・水・金曜日 午前6時15分 城址公園 新たに認知症予防教室を開始。詳細は確認を(費用あり)(平田・☎080・4179・6907)✓
- ▼蕨インドアテニスクラブ(硬式テニス) 水曜日 午前9時 市民体育館(菊地・☎443・6611)✓

あなたのお店の自慢の逸品
蕨ブランドに申請しませんか



蕨の特色を生かした商品を蕨ブランドとして認定し、市のPRと地域産業の振興を図る「蕨ブランド認定制度」。これまでに5品目が認定され、ふるさと納税の返礼品としての活用やイベント出展などを通じ、蕨の魅力を発信しています。第二期の認定に向け、28日まで商品を募集していますので、ぜひお申し込みください。

蕨ブランド認定制度の概要

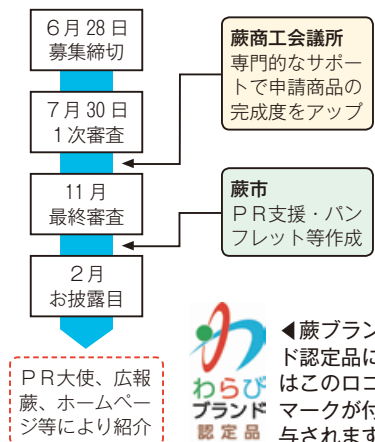
【対象品目】

市内に本店がある事業者が、蕨らしい企画で製造または加工し、販売する民芸品・食料品等

【審査項目】

地域性・独自性・将来性 ※その他、事業者の実態や総合評価を加味

【認定までの流れ】



申し込み＝28日までに申請書を商工生活室(☎433・7750) ※申請書は同室、蕨商工会議所、市ホームページで入手可

～地域住民の健康と命を守る市立病院～



市内唯一の二次救急指定病院

内科と産婦人科は、24時間365日、小児科は土・日・祝日の救急医療体制を確保しています。蕨戸田地区の小児救急医療支援事業においては、市立病院が全利用者の約70%（平成29年度）を受け持つなど、大きな役割を果たしています。

市内唯一の分娩機関

全ての妊婦さんが安心して出産できるよう、産婦人科医師が24時間365日待機し、万全を期した体制を整えています。年間分娩件数は500件前後と、市民出生数の80%以上に相当する分娩が行われており、地域に欠かせない存在となっています。



問い合わせ＝市立病院 (☎ 432・2277 北町 2-12-18)



第1回目の院内施設整備検討委員会(5月15日)

基本理念に立ち、現在の130床の急性期医療を維持していくほか、築50年近い施設の耐震化と老朽化対策の方向性を打ち出すこととしています。そして今年度に入り、院内に施設整備検討委員会を設置。

直近の市民意識調査では、「市立病院の充実」は今後の市政の重要度で5位、今後5年間で特に充実してほしい施策では4位と期待が大きく、市立病院の更なる充実・発展はまちづくりに欠かせません。今後も将来構想に沿って必要な医療サービスを提供するとともに、他の医療機関と連携し、地域住民に愛される病院を目指し取り組みを進めます。

必要なサービスを提供し皆さんに愛される病院へ

先月には第1回目の会議を開き、「改修か建替えか」も含め本格的な検討を進めています。

- ▼北町基クラブ 土曜日 午後1時 北町公民館 年1200円△小林・☎431・3180▽
- ▼ねこのみみ(市民交流・井戸端会議)月1回 正午 市内500円△北田・☎432・8501▽
- ▼竹紫館(剣道)月・水・金曜日 午後6時半 同館 月2000円 小学生△照井・☎090・8478・8294▽
- ▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中・小学生月1500円2000円(未就学児は年間1000円) 活動時間要確認△小泉・☎090・4948・5936▽
- 参加しませんか
- ▼カンダンスパーティー 18日 午後1時 くるる 600円△坂内・☎443・8968▽
- ▼吹奏楽サークルうらばん?定期演奏会 30日 午後1時半 市民会館 無料△白石・☎080・6858・3987▽
- ▼リコーダーアンサンブル につき20周年記念コンサート 22日 午後1時半 下蕨公民館 △岩崎・☎443・7890▽
- ▼日帰り倶楽部参加者説明会 日時等詳細は電話で確認を△岩本・☎090・3431・4295▽
- ご相談ください
- ▼蕨断酒会(酒害相談) 4日 中央公民館 14日 南公民館 20日 旭町公民館 午後7時 語り合いの場△高橋・☎090・2302・8510▽

60周年が華やかに幕開け

今年度、市制施行60周年を迎えた蕨市。そのオープニングセレモニーを4月29日、歴史民俗資料館前で行いました。北村姉妹による津軽三味線の華やかな演奏で幕を開けた催しでは、記念キャッチフレーズの受賞者の表彰のほか、抽選会などを行い、おおぜいの皆さんとともにお祝いしました。



まちの話題

ここでは4月下旬から5月中旬までの話題を紹介します
ハビデオマークがついている話題はCATVで放映します



花と緑が彩る春の風物詩

4月29日、中山道本町通りで「苗木市・藤まつり」が開催され、沿道では草花や苗木のほか、農産物や蕨ブランド認定品の販売が行われました。また、三学院では満開の藤棚や河鍋暁斎の「新富座妖怪引幕」のレプリカなどが公開され、訪れた3万5,000人は春のひとときを満喫していました。

活動発表通じ深まる交流

老人福祉センターけやき荘の利用者が日頃の活動の成果を発表する「けやき荘まつり」が5月10日から12日まで開かれました。舞台では民舞踊や童謡唱歌、ダンスなどが発表されたほか、作品展では双子織や書道、俳画などが披露され、訪れた583人は楽しみながら地域の親睦を深めていました。



「ハローわらび」6月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

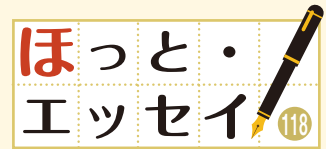
放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	5/31(金)～6/6(木)	7(金)～13(木)	14(金)～20(木)	21(金)～27(木)	28(金)～7/4(木)
00	タウンタウン 塚小の田植え体験 いきいき学級	タウンタウンワイド 蕨周遊ツアー in北町 南町声かけたい 養成講座	タウンタウン 絵本読み聞かせ きほんのき 塚越小創立50周年記念 開校記念日	タウンタウンワイド あじさいまつり お口いきいき教室 南町児童館の 親子3B体操	タウンタウン クリーンわらび市民運動 第5回蕨市小学生将棋大会
10	特集・ウィークリープラス わんぱく相撲 蕨場所	スクスクおひさま広場 さつき保育園の じゃれつき遊び	安全安心なまちづくり 心がけよう！ 自転車の安全利用	西公民館の篆刻教室	蕨市政なう！ 進む！ 子育て世代に優しい まちづくり
20	市政ガイド 市・県民税の 納税通知書の発送	特集・ウィークリープラス 子育て支援フェスタ こどもまつり	市政ガイド 6月23日～29日は 男女共同参画週間	市政ガイド 受診しましょう！ 特定健康診査	採れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）



蕨市では、にぎわいあふれる元氣な蕨に向けて、蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発を進めています。昨年度、都市計画変更の決定が行われ、今年度は、事業主体である準備組合において、設計などの作業が行われます。また、再開発の中で整備する公共公益施設については、昨年、図書館と行政センターとする方針を決定しました。



おしゃれで便利な
魅力あふれる
蕨駅前図書館に

市長 頼高 英雄

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は13日です。7月は11日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

そこで、いよいよ、今年度からは、駅前に整備する図書館について、どんな図書館にするのか検討していきます。4月には図書館についての市民アンケートを実施しましたが、図書^{ライブラリー}の充実の他、時間延長、Wi-Fi環境の整備、自習室の充実、カフェのあるおしゃれな図書館など、様々な声をお寄せいただいています。今後、市民の皆さんと一緒に、どんな図書館を整備するのか検討していくため、6月には、市民の皆さんとワークショップを開催します。ぜひ、お友達を呼びたくなるような、おしゃれで便利な、魅力あふれる蕨駅前図書館を整備していきたいと思っています。



真剣勝負に沸いた蕨場所

5月19日、市民体育館で「蕨市少年相撲大会」が開催されました。学校対抗の団体戦や個人戦が行われ、参加した幼児から小学生までの男女56人は手に汗握る熱戦を展開。子どもたちによるかわいらしくも激しいぶつかり合いの連続に、会場からは終始大きな声援が飛んでいました。

ゆうご 裕護ちゃん（2歳5か月）

しおみつ 塩満 しゅうへい 周平さん

あゆさんの 長男
中央4丁目



が家のアイドル

-566-

「好奇心旺盛で、昆虫を捕まえたり、お歌を歌ったりといろいろなことを覚えて楽しんでる裕護。特に電車が大好きで、家ではよくプラレールを使って遊んでいます。お出かけのときには、駅に近づくとき「でんしゃ！」と言って飛び切りの笑顔を見せてくれるんです。そんな裕護には、好きなことに一生懸命取り組める子になってほしいですね」と、父親の周平さん。



整備前



整備後

一本杉塚
二代目杉を披露

市指定文化財の一本杉塚（北町1-20）。蕨城主渋川氏関係の死者を葬ったと伝えられるこの場所には、古くから杉の大木（写真左）がありましたが、倒木の危険を考慮し、整備を実施。隣に育っていた杉（同右）を二代目として引き継ぐこととしました。

輝いてます

ひと

国際協力コンサルタント

よし だ き よし
吉田 喜義 さん

希望の未来へ架かる橋を



ベトナムの県知事などから記念品が贈られた吉田さん

開 発途上国に対する支援や技術協力などを行う JICA（独立行政法人国際協力機構）総合建設会社を定年退職後、その JICA の委託で主に東南アジアの土木工事の現地調査・施工監理業務を行っているのが吉田喜義さん（69歳・中央1丁目）です。ときには1年半以上も現地に駐在しながら快適で安全な暮らしの実現に尽力しています。屯田兵で北海道の北見（きたみ）に入植した家に生まれた吉田さん。小学生の頃、大自然の中を細々と走る国道39号線が改良工事され、みるみるりっぱになる様に感激し、その作業を行う土木従事者に憧れるようになり、就職後は、国内外

の橋や道路などの土木工事に従事。50代半ばでプロジェクト責任者として挑んだベトナムのバイチャイ橋の建設では、中央径間（橋脚間の距離）が435メートルと当時世界最長の橋を完成させることができました。退職後も、「未発達なインフラが整備されていく感動をより多くの人に」との思いから、1年の充電期間を経て現業に復帰した吉田さん。約15年間の海外での経験を生かし、政府開発援助による工事の監理者を務めています。工事においては「ものづくりは人づくり」と、日本式の安全対策やメンテナンスができるよう人材教育を重視。「手がけてきた橋や道路が時を経てもしっかり管理され、現地の皆さんに活用されている様子を見て回るのが夢です」と、目を細めます。現在も1週間の日程でカンボジアに飛ぶなど多忙な毎日です。そうしたなか、中央小の学校土曜塾や放課後子ども教室にも参加し、これまでの体験を基にフロンティア精神を持ち、挑戦することのたいせつさを伝えていく吉田さん。人生の第二ステージでは、子どもたちを夢や目標へとつなぐ心の橋も建設しています。

今月の河鍋晩斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

— No.37 —



晩斎筆「鍾馗と鬼図」
紙本淡彩 軸装

本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

長い髭、髪を逆立てた鍾馗様が左手で小鬼をつかみ、厳しい表情でこちらを見据えています。鍾馗はもともと古代中国の神です。唐の時代に玄宗皇帝の夢に現れて悪さをしていた小鬼を退治し、皇帝の病気を治して以来、鍾馗の絵を門に貼って悪病除けとするようになったといわれていますが、日本では端午の節句に鍾馗の人形や絵を飾り、子どもの健やかな成長を祈願することが知られています。なお、この画には晩斎の作品であることを示す落款や印影はありませんが、晩斎の娘・晩翠による、晩斎の真筆であるとする鑑定書が添えられており、晩斎が描いた鍾馗図であることが確かな作品です。

河鍋晩斎記念美術館 6月25日(火)まで

「晩斎没後130年記念 晩斎の歴史画・物語絵」展
同時開催「晩斎プラスワンシリーズ30 勇の鍾馗」展

開館＝午前10時～午後4時
休館＝木曜日・毎月26日～末日
ところ＝南町 4-36-4
入館料＝一般600円 65歳以上500円
高校生・大学生500円 小・中学生300円
※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください。
詳細＝同館（☎441-9780）
（20人以上の団体は要予約）



展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください



Kyosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の晩翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 晩斎
天保2年(1831)～明治22年(1889)